

科目名	スタイリストワーク I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	60	作成者	大橋 マリ

【科目の到達目標】

高い考察力でプレゼンテーションが出来、また柔軟性とコミュニケーション力を養う。
さらに個性を磨き、活躍できるファッションスタイリストを目指す。

【科目の概要】

スタイリングショーを行うにあたり、コンセプト出し、リサーチ強化、スタイリング、モデルキャスティングなど、演出をトータルで行い、現場での実践力を身につける。

【授業計画】

90分/コマ

前期

1,2	I スタイリングショー テーマプレゼン
3,4	I ラフプレゼンテーション
5,6	I スタイリングチェック①
7,8	I スタイリングチェック②
9,10	I スタイリングチェック③
11,12	I 実物審査
13,14	I プレリハーサル
15,16	I リハーサル
17,18	I スタイリングショー 本番
19	I スタイリングショー 考察
20,21	II スタイリングコンテスト テーマプレゼン
22,23	II ラフプレゼンテーション
24,25	II スタイリングチェック①
26,27	II スタイリングチェック②
28,29	II 実物審査
30	II スタイリングチェック③

【成績評価方法】

課題(作品のクオリティ)70% 提出物20% 授業態度10%

【教科書・参考書】

海外ファッション誌, ライフスタイル誌, カルチャー誌, 洋装史写真集, 世界の民俗衣装写真集
コレクション動画

【教材・教具】

筆記用具 スタイリスト道具

科目名	スタイリストワークⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	60	作成者	大橋 マリ
【科目の到達目標】 高い考察力でプレゼンテーションが出来、また柔軟性とコミュニケーション力を養う。 さらに個性を磨き、活躍できるファッションスタイリストを目指す。			
【科目の概要】 スタイリングショーを行うにあたり、コンセプト出し、リサーチ強化、スタイリング、モデルキャスティングなど、 演出をトータルで行い、現場での実践力を身につける。			
【授業計画】 90分/コマ		後期	
		1,2	Ⅱプレリハーサル
		3,4	Ⅱリハーサル
		5,6	Ⅱスタイリングコンテスト 本番
		7	Ⅱスタイリングコンテスト 考察
		8,9	Ⅲ卒業スタイリングショー テーマプレゼン
		10,11	Ⅲラフプレゼンテーション
		12,13	Ⅲスタイリングチェック①
		14,15	Ⅲスタイリングチェック②
		16,17	Ⅲスタイリングチェック、キャスティング、構成
		18,19	Ⅲ構成、演出(音響、照明)①
		20,21	Ⅲ構成、演出(音響、照明)②
		22,23	Ⅲスタイリングチェック、演出(音響、照明)
		24,25	Ⅲプレリハーサル
		26,27	Ⅲリハーサル
		28,29	Ⅲ卒業スタイリングショー 本番
		30	Ⅲ卒業スタイリングショー 考察
【成績評価方法】 課題(作品のクオリティ)70% 提出物20% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 海外ファッション誌, ライフスタイル誌 カルチャー誌 洋装史写真集、世界の民俗衣装写真集 コレクション動画			
【教材・教具】 筆記用具 スタイリスト道具			

科目名	スタイリング演習Ⅳ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	120	作成者	森本真生

【科目の到達目標】

スタイリスト及びクリエイターとして、クライアントにプレゼンテーションする能力を養う
作品に対してのスタイリストの思考プロセス・アプローチを身に付ける

【科目の概要】

テーマ・ラフプレゼン・スタイリングボディフィッティング・撮影・作品考察を繰り返し、ファッションとは何かを自己と向き合い、スタイリング研究を行う。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1,2	導入 スタイリスト概論	34,35 カメラマン打ち合わせ
3,4	テーマ提案・ラフ考案・スタイリング考案	36,37,38,39 撮影日
5,6	ラフプレゼンテーション・スタイリング考案	40,41 作品考察
7	ラフプレゼンテーション・スタイリング考案	42,43,44 テーマ提案・ラフ考案・スタイリング考案
8,9	スタイリングチェックⅠ	45,46 ラフプレゼンテーション・スタイリング考案
10,11	スタイリングチェックⅡ	47,48 スタイリングチェックⅠ
12,13	スタイリングチェックⅢ	49,50 スタイリングチェックⅡ
14,15	カメラマン打ち合わせ	51,52 スタイリングチェックⅢ
16	撮影準備	53,54 カメラマン打ち合わせ
17,18,19,20	撮影日	55,56,57,58 撮影日
21,22	作品考察	59,60 作品考察
23,24,25	テーマ提案・ラフ考案・スタイリング考案	
26,27	ラフプレゼンテーション・スタイリング考案	
28,29	スタイリングチェックⅠ	
30,31	スタイリングチェックⅡ	
32,33	スタイリングチェックⅡ	

【成績評価方法】

提出課題の評価 50% プレゼンテーション 20% 授業態度 30%
授業態度(撮影現場での動きなども含む)

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	スタイリングデザインⅢ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	塩田千織

【科目の到達目標】

受け手にとっての価値の方向性を考えた上でのコンセプト出しができ、コンセプトに基づいたスタイリングデザインを考案することができる。また、ファッションスタイリングデザインだけではなく、演出デザインなど広義にスタイリングデザインを捉えることができる。

【科目の概要】

本科目では、コンセプト出しの方法から、コンセプトに基づいたスタイリングデザイン方法について学ぶ。企画したコンセプトとスタイリングデザインは、学内イベントでスタイリングショー(コンテスト)として発表する。また、スタイリングデザインを広義にとらえ、スタイリングだけに留まらず、メイクデザイン、演出デザインなど幅広いスタイリングデザインについて、実践的且つ主体的に学び、自己表現としてのスタイリングデザインを確立させる。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	プレタ展 イン트로ダクション	16	上安祭 スタイリング考案Ⅰ
2	プレタ展 コンセプト考案Ⅰ	17	上安祭 スタイリング考案Ⅱ
3	プレタ展 コンセプト考案Ⅱ	18	上安祭 演出デザインⅠ
4	プレタ展 コンセプトプレゼンテーション	19	上安祭プレタ展 演出デザインⅡ
5	プレタ展 スタイリング考案Ⅰ	20	デザイン思考Ⅱ
6	プレタ展 スタイリング考案Ⅱ	21	卒業ショー イン트로ダクション
7	プレタ展 スタイリング考案Ⅲ	22	卒業ショー コンセプト考案Ⅰ
8	プレタ展 演出デザインⅠ	23	卒業ショー コンセプト考案Ⅱ
9	プレタ展 演出デザインⅡ	24	卒業ショー コンセプトプレゼンテーション
10	プレタ展 演出デザインⅢ	25	卒業ショー スタイリング考案Ⅰ
11	デザイン思考Ⅰ	26	卒業ショー スタイリング考案Ⅱ
12	上安祭 イン트로ダクション	27	卒業ショー スタイリング考案Ⅲ
13	上安祭 コンセプト考案Ⅰ	28	卒業ショー 演出デザインⅠ
14	上安祭 コンセプト考案Ⅱ	29	卒業ショー 演出デザインⅡ
15	上安祭 コンセプトプレゼンテーション	30	卒業ショー 演出デザインⅢ

【成績評価方法】

課題点 60% プレゼンテーション30% 授業態度 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

【教材・教具】

教科名	スタイリング造形Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	90	作成者	金児優

【授業の到達目標】

スタイリストに必要な縫製技術と知識を、実物作成を通して修得する。

【授業概要】

スタイリストに必要な縫製技術・補正技術の基本を学ぶ。
また、イメージに合うスタイリングを作る為のリメイク・小物作りをファッションショーや撮影準備を通し修得。
様々なオファーに対応できるスタイリング製作能力を修得。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	導入/採寸	27・28 上安祭衣装製作
3・4	ワンピース製作/裁断	29・30 上安祭衣装製作
5・6	ワンピース製作/芯貼り・切り躰	31・32 外国人モデル用 衣装補正
7・8	フォトシューティング用衣装製作	33・34 外国人モデル用 衣装補正
9・10	プレタ展 実物審査	35・36 ワンピース製作/縫製
11・12	プレタ展用衣装製作	37・38 ワンピース製作/縫製
13・14	プレタ展用衣装製作	39・40 ワンピース製作/縫製
15・16	フォトシューティング用衣装製作 ワンピース製作/縫製	41・42 ワンピース製作/縫製
17・18	ワンピース製作/縫製	43・44 ワンピース製作/プレゼンテーション
19・20	ワンピース製作/縫製	45 修業テスト
21・22	ワンピース製作/縫製	
23・24	上安祭衣装製作	
25・26	上安祭衣装製作	

【成績評価方法】

課題作品の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版
『ワンピース』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式、ショー衣装、生地(指定)、裏地、ミシン糸、手縫い糸
スプリングホック、ファスナー、ストレートテープ、接着芯

科目名	メイクアップ&ヘアスタイリングⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	西保幸子

【科目の到達目標】

ショーや撮影映えするヘアメイクテクニックを中心にクリエイティブなヘアメイクテクニックの技術習得。

【科目の概要】

毎シーズン移り変わるトレンドを意識し、ファッションとヘアメイクの関連性を意識し、どんなファッションにも合わせたヘアメイクが施せる技術と完成を身につける。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	自己紹介&技術チェック	29・30 上安祭ヘアメイクレッスン
3・4	ペイントメイク	31・32 上安祭ヘアメイクリハーサル
5・6	針金を使ったクリエイティブヘア	33・34・35 上安祭本番
7・8	ネジピンで作るクリエイティブヘア	36・37 クリエイティブヘア
9・10	ウェットフィンガーウェーブ	38・39 クリエイティブヘア
11・12	プレタ展レッスン	40・41 クリエイティブメイク
13・14	プレタ展レッスン	42・43 クリエイティブヘア
15・16・17	プレタ展リハーサル	44・45 クリエイティブヘア
18・19・20	プレタ展本番&撮影	46・47 クリエイティブヘア
21・22	ドライフィンガーウェーブ	48・49 スタイリングショーヘアメイク提案
23・24	期末テスト	50・51 スタイリングショー練習
25・26	コーンロー作り方	52・53 スタイリングショー練習
27・28	白塗りメイク	54・55・56 スタイリングショーリハーサル
		57・58・59・60 スタイリングショー本番 / テスト

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	スタイリングフォト	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	28	作成者	近藤織弓

【科目の到達目標】

「肯定、信頼、問い」をコンセプトとし、スタイリングを通して自己に向き合いながら今後の表現方法を追求する。

【科目の概要】

基本的な写真の知識を得て、表現方法をチームで作成する。

課題に合わせたスタイリングをする。

スタイリング作品を写真や動画を使ってプレゼンし、今後の課題、表現方法を追及する。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 講師の自己紹介、写真にふれる
- 2 好きな写真表現の発表
- 3 課題に合わせたスタイリングを考案し、撮影する。(課題は記憶色、撮影しにくい素材を使用)
- 4 撮影小道具の名称など現場での用語、対応 +3のつづき
- 5 構図、ライティング(写真撮影の基礎) +3のつづき
- 6 adobe expressの使い方 +3のつづき
- 7 2より、課題制作のチーム決定。制作課題の決定。
- 8 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影
- 9 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影
- 10 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影
- 11 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影(担当をチェンジ)
- 12 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影(担当をチェンジ)
- 13 発表(プレゼン)
- 14 振り返り(今後の課題、改善点、気付き)

【成績評価方法】

提出課題の評価 40% 期末試験 30% 授業態度 30%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

スマホ/自作座標

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	古濱伴子

【 科目の到達目標】

素材の特性、機能性を理解し、商品に適した取扱いが出来るようになる。また、素材特性を踏まえたス
が出来ようになることを目標とする。

【 科目の概要】

機能性商品など、市場には様々な特徴のある商品が並んでいる。繊維ごとの特性を実験や演習を
交えながら解説し、そのメンテナンスに至るまで修得する。

【 授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1	オリエンテーション	
2	家庭用品品質表示法 洗濯表示	
3	アパレル商品の取扱いについて	
4	天然繊維	
5	化学繊維(1) 再生繊維・半合成繊維	
6	化学繊維(2) 合成繊維 ナイロン・アクリル	
7	化学繊維(2) 合成繊維 ポリエステル・ポリウレタン	
8	合成皮革・人工皮革	
9	衣服に求められる機能と着心地	
10	糸の種類	
11	織物の組織とその特徴	
12	編物の組織とその特徴	
13	加工・染色・トラブル	
14	総復習	
15	期末試験	

【 成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【 教科書・参考書】

- ・ 一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
- ・ 『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【 教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッション史Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 90% 実習 10%
時間数	30	作成者	塚井良太

【 科目の到達目標】

- ・時代背景や世界情勢によって影響を受け変化するトレンドの流れを理解する。
- ・時代によって生み出された技法やシルエット、ディテールの変遷を学び、服飾デザインの基礎知識を修得する。

【 科目の概要】

服飾の起源から現代にまで繋がる服飾デザインの変換を図版、絵画、写真、映画などのヴィジュアル資料から学ぶ。

【 授業計画】

90分/コマ

	後期
	1 ガイダンス
	【導入】現代の情勢と服飾トレンドの変化
	2 古代ローマ～ルネサンス
	3 ルネサンスと衣服
	4 エリザベス1世の誕生
	服飾トレンドの認知
	5 マリーアントワネット：革命と失脚
	6 復習/まとめ
	7 復習/発表
	8 19世紀ナポレオンとドレススタイルの変化
	9 オートクチュールの誕生
	ベルエポックとレ・ザネ・フィル
	10 世界恐慌とファッションの復興
	11 プレゼン作成①
	12 プレゼン作成②
	13 プレゼンテーション/課題作成
	14 復習/まとめ
	15 テスト

【 成績評価方法】

課題作品評価60% 期末試験・小テスト 30% 平常点10%

【 教科書・参考書】

教科書「西洋服飾史」

【 教材・教具】

科目名	イングリッシュコミュニケーションⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	60	作成者	HWANG Ae Fa

【 科目の到達目標】

ビジネスに求められる英語でのコミュニケーション能力を養い、幅広い対応力と実践力を身につける。
様々な状況において英語を使うことを恐れない自信をつける。

【 科目の概要】

前期は「使えるフレーズ」を習得し、外国人とのコミュニケーションができるよう実習及び研修に備える。
後期は「読む・聞く・話す・書く」全般を学ぶことでプレゼンテーションやビジネスシーンで使う実践的な対応能力を養う。

【 授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	Introduction		16 Presentation / Research
2	Presentation : Let's talk about Japan		17 Presentation / Preparation
3	Describing Fashion 1 : Vocabulary of items		18 Presentation
4	Describing Fashion 2 : How to wear the clothes		19 Speech : Report of the oversea training
5	Describing Fashion 3 : How to explain the outfit		20 Watching a movie
6	Describing Fashion 4 : How to explain your work		21 Understanding the movie
7	Self-Introduction map 1		22 Business English 1 : English Phrases at the clothing shop
8	Self-Introduction map 2		23 Business English 2 : Introduction a colleague
9	Traveling English 1 : Airport & Airplane		24 Business English 3 : Offering to help & apologizing
10	Traveling English 2 : Shopping		25 Business English 4 : Taking telephone message
11	Traveling English 3 : Restaurant		26 Business English 5 : Email
12	Traveling English 4 : Guidance		27 Review / Test
13	Traveling English 5 : Getting Help for medical problem		28 Presentation / Research
14	Traveling English 6 : Reporting lost property		29 Presentation / Preparation
15	Debate		30 Presentation

【 成績評価方法】

提出物40% 小テスト 20% 期末テスト 30%(筆記・英会話) 授業態度10%

【 教科書・参考書】

プリントを配布

【 教材・教具】

DVDs and player, PC, CD player, Dictionary (Smartphone Application), Magazines

科目名	トレーニングタイム	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	92	作成者	塩田千織

【科目の到達目標】

自己を知り、スタイリストとしてセルフプロモーションすることができるようになる。産学官連携など外部との関わりでは、自主的に考え行動し、問題点に気づき改善する力を身につける。

【科目の概要】

本科目は、海外研修の事前学習として、作品プレゼンテーションの準備や訪問国であるオーストラリアのマーケットや文化、ファッション特性を知り、現地での活動をより有意義なものにするための科目である。また、スタイリストとしての就職活動にむけ、SNSなどを活用したセルフプロモーション力を身につける。

【授業計画】 90分/コマ		前期	後期
1・2	イントロダクション・キャリアプラン I		31・32 海外研修/資料作成 I
3・4	キャリアプラン I プレゼンテーション		33・34 海外研修/資料作成 II
5・6	産学官連携 PSC来阪 資料作成		35・36 海外研修/資料作成 III
7・8	産学官連携 PSC来阪 資料作成 II		37・38 海外研修/プレプレゼンテーション
9・10	キャリアプラン II セルフプロモーション		39・40 海外研修/最終チェック
11・12	キャリアプラン II セルフプロモーション		41・42 海外研修/発表準備 I
13・14	産学官連携 PSC来阪 プレプレゼンテーション		43・44 海外研修/発表準備 II
15・16	産学官連携 PSC来阪 英語プレゼンテーション		45 海外研修/研修発表
17・18	海外研修/PSC顔合わせ		
19・20	海外研修/リサーチ		
21・22	海外研修/企画・進行計画		
23・24	産学官連携 PSC来阪 交流授業		
25・26	産学官連携 PSC来阪 交流撮影 I		
27・28	産学官連携 PSC来阪 交流撮影 II		
29・30	産学官連携 PSC来阪 交流プレゼン		

【成績評価方法】

課題評価60% プレゼンテーション30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

パソコン

科目名	きものコーディネーション	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10% 実技90%
時間数	28	作成者	樂愛実

【 科目の到達目標】

スタイリストとして、着物の名前、種類と季節、TPOに応じたルールを学び、帯と着物の格を合わせる知識を知る。基本的な着物の着付けと帯結び、畳み方を修得し、オケーションに合ったコーディネート提案できる基礎知識を身につける。

【 科目の概要】

講義と実技により、着物の着付けと帯結びを修得し、スタイリングやコーディネートを実践する

【 授業計画】

90分/コマ

- 1 講義 着物のTPO 着物と帯の格合わせ 着付けの小物について 浴衣の歴史
- 2 浴衣の着付けと着物の着付けに必要な小物、長襦袢の半襟の説明 畳み方
- 3 講義 季節の着物 各部位の名称をおぼえる身体の補正と浴衣下着の付け方
実技 浴衣の着付け(自装)・帯の結び方
- 4 実技 浴衣の着付け(他装)・帯の結び方
- 5 着物の着付けの為の身体の補正を調節する 肌襦袢、裾除け、長襦袢の着せ方、畳み方
- 6 ※実技試験 浴衣(自装・他装)
- 7 着物の着付けと畳み方
- 8 着物の着付けと畳み方
※授業の進捗状況でペーパーテストをこのあたりで実施する場合がある
- 9 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋(お太鼓結び)の結び方
- 10 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋帯の結び方、名古屋帯の畳み方
- 11 着物の部位の名称と着付け小物の名称 ※筆記試験
着物の着付けと帯結び
- 12 着物の着付けと帯結び
- 13 ※実技試験(ペーパーテスト)
- 14 実技試験 着物(自装・他装)

【 成績評価方法】

課題、実践評価 60% テスト 30% 授業態度10%

【 教科書・参考書】

必要に応じてプリント 配布

【 教材・教具】

筆記用具、浴衣、浴衣帯(半幅帯)、着物、名古屋帯、肌襦袢、裾除け、長襦袢、着付け小物一式、補正

科目名	海外研修	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義10% 実習90%
時間数	60	作成者	塩田千織

【 科目の到達目標】

オーストラリア・メルボルンにて国際的なフォトグラファー教育を行う Photography Studies College(PSC)で研修を行い、海外作品の表現方法やグローバルな感性の習得を目指す。

【 科目の概要】

オーストラリア・メルボルンにて国際的なフォトグラファー教育を行う Photography Studies College(PSC)で研修を行う。作品のプレゼンテーションや撮影でのコミュニケーションを英語で行うことで語学力の向上を図るとともに、現地視察や海外での撮影に必要な技術や表現方法を学ぶことで、文化的価値観や国際感覚を養う。また、メルボルンファッションウィークに参加し、国際的なファッション感覚を養う。

【 授業計画】

90分/コマ

●メルボルンについての事前リサーチ

●6泊8日の研修参加

- ・ PSCにて授業受講(撮影での表現方法、ロケーションやポージングの選定方法など)
- ・ PSC教員/学生へ、日本で制作した作品についてのプレゼンテーション
- ・ PSC教員からアドバイス、PSC学生からロケーションやポージングの提案
- ・ モデルフィッティング、ヘアメイクテスト
- ・ ロケーション視察、選定
- ・ 市内でロケーション撮影(本校学生:スタイリスト、PSC学生:カメラマン、モデル)
- ・ PSC学生(カメラマン)と資料を作成し、作品プレゼンテーション

●メルボルンファッションウィーク参加

●ストリートリサーチ

●研修参加後のレポート、考察

【 成績評価方法】

- ・ 授業態度10%
- ・ 課題作品の仕上がり評価(レポートを100点満点で採点し平均点で評価)60%
- ・ 理解力(修業テストプレゼン)30% 以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【 教科書・参考書】

【 教材・教具】